

PCのアルコールおよび次亜塩素酸への耐性について

1. 試験サンプル

PCSM PS610 (厚さ 0.5mm)

2. 試験薬液

- ①エタノール : 100%
- ②イソプロピルアルコール (IPA) : 100%
- ③次亜塩素酸Na : 0.1% [一般的な使用濃度 : 0.05%]

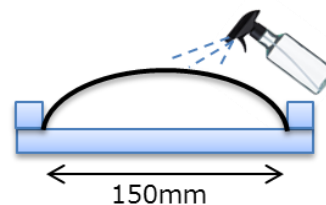
3. 拭き取り素材

- ①ティッシュペーパー
- ②ペーパータオル
- ③ガーゼ
- ④布ウエス
- ⑤キムワイブ

4. 試験方法

試験サンプルに2種類のR (曲げ半径 : 100mm、75mm) を加えた状態で、各試験薬液を霧吹きを用いてまんべんなく噴霧し、各拭き取り素材で試験サンプル表面を100往復拭き取り試験実施後の表面状態を目視によりその変化を評価した。

(噴霧回数 : 5回、拭き取り : 1往復/秒で実施)



支持スパン150mmに対して、円弧状にサンプルを保持し、曲げ応力を発生させて評価する。

| | | |
|-----------|-----|-----|
| 曲げ半径 (mm) | 100 | 75 |
| 弧長 (mm) | 170 | 236 |

5. 試験結果

| 拭き取り素材 | エタノール | IPA | 次亜塩素酸Na |
|-----------|-------|-----------|---------|
| ティッシュペーパー | ○ | ○ | ○ |
| ペーパータオル | ○ | ○ (ややキズ有) | ○ |
| ガーゼ | ○ | ○ (ややキズ有) | ○ |
| 布ウエス | ○ | ○ | ○ |
| キムワイブ | ○ | ○ (ややキズ有) | ○ |

○ : 視認性に及ぼす外観変化なし

6. 考察

- ・エタノールおよび次亜塩素酸Naを使用した場合においては、いずれの拭き取り素材においても目立つ外観変化は見られなかった。
 - ・一方、IPAにおいては、比較的硬い素材で拭き取った際にわずかな擦り傷の発生が見られたが、視認性への影響はないと考えられる。
- ※PCは、耐擦傷性に優れた素材ではないことから、拭き取る素材として柔らかな材質の使用を推奨します。